

日本木材学会北海道支部 令和2年度第52回研究発表会

○日時

令和2年11月4日（水）

○開催形式

Zoomによるオンライン発表会。

参加アドレスは支部会員に別途メールでお知らせ致します。

研究発表の質疑はZoom内のチャット機能を利用して行います。発表内容に対する質問を発表時間中にチャットへ書き込み下さい。質疑の時間に書き込み内容を見て回答する形式と致します。

○スケジュール

13:00～17:00 第52回研究発表会

○第52回研究発表会

<開会の辞>

13:00～13:05

<口頭発表>

13:05～13:41

- 1) Dibenzodioxocin型 trilignol の合成研究
○阿二凜太郎、浦木康光、重富顕吾（北大院農）
- 2) Hinokitiol 耐性細菌における hinokitiol 代謝に関する研究
○町野健、榊原義道（北大院農）、長田晃汰（北大農）、浦木康光、重富顕吾（北大院農）
- 3) 広葉樹皮目における組織構造と菌糸体のSEM観察
○関野一喜、山岸祐介、佐野雄三（北大院農）

13:51～14:51

- 4) シイタケ菌糸体の-20℃保存における凍結保護剤の性能評価
ー単糖、二糖、多価アルコール類の比較ー
○西脇綾乃、梶暉、鬼柳春花、横田喬央、富樫巖（旭川高専）
- 5) 食用きのこの種菌劣化に対する蛍光イメージング解析*
○齋藤沙弥佳、宜寿次盛生、米山彰造（道総研林産試）
- 6) シイタケ菌床栽培における早生樹「ヤナギ」の利用 ーヤナギ由来抽出成分の効果ー*
○原田陽、折橋健、檜山亮（道総研林産試）
- 7) カラマツ・スギ材における油溶性薬剤の浸透性と壁孔閉塞率*
○渋井宏美、宮内輝久（道総研林産試）
- 8) トドマツ生材丸太の曲げ強度特性 ー林齢、直径との関係ー
○藤原拓哉（道総研林産試）、阿部友幸（道総研林業試）

15:01～15:49

- 9) 広葉樹の根萌芽の組織構造と貯蔵養分の観察
○鈴木廉、山岸祐介（北大院農）

- 10) シナノキの組織培養
○竹内信吾（北大院農）、中田了五（森林総研林育セ北育）、山岸祐介（北大院農）
- 11) ブナ種子の乾燥耐性
○米岡宏喜（北大院農）、花岡創（森林総研林育セ北育）、遠藤圭太（森林総研林育セ）、
荒川圭太（北大院農）
- 12) 木材腐朽が釘接合部の繊維直交方向せん断性能に及ぼす影響
○上田麟太郎、澤田圭、佐々木貴信、佐々木義久（北大院農）

15:59～16:47

- 13) 北海道における中間土場の分布と機能分類
○酒井明香、石川佳生、古俣寛隆、前川洋平（道総研林産試）
- 14) 林産試験場 CLT 実験棟の気密性能の検証*
○冨高亮介、今井良、平間昭光、大橋義徳（道総研林産試）、森太郎（北大院工）
- 15) 林産試験場 CLT 実験棟における CLT 壁パネルの表面性状の経過観察
○石原亘、川合慶拓、高梨隆也、大橋義徳（道総研林産試）
- 16) 林産試験場 CLT 実験棟における屋根パネルはね出し部の鉛直変位変化
○高梨隆也、川合慶拓、石原亘、大橋義徳（道総研林産試）、植松武是（北海学園大）

<講評、閉会の辞>

16:47～17:00

* 第70回日本木材学会大会（2020年3月、鳥取）の発表内容と同一です。

○講演要旨：支部講演集として支部HP (<http://www.agr.hokudai.ac.jp/wrsh/>) からご覧いただけます。

○ご不明な点は、下記事務局までお問い合わせ下さい。

（事務局） 〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目 北海道大学農学研究院
日本木材学会北海道支部 令和2年度庶務担当 澤田圭 宛
Tel: 011-706-2528、E-mail: ksawata@for.agr.hokudai.ac.jp